



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月11日

上場会社名 西川ゴム工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5161 URL <https://www.nishikawa-rbr.co.jp/>
 代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名)小川 秀樹
 問合せ先責任者(役職名)常務取締役管理統括本部長 (氏名)休石 佳司 (TEL) (082)237-9371
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|---------------------------|------|---------------------------|-------|-------|-------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期 | 98,167 | 16.2 | 768 | △68.9 | 2,280 | △36.6 | 2,109 | 0.2 |
| 2022年3月期 | 84,503 | 5.3 | 2,473 | △47.8 | 3,598 | △40.2 | 2,105 | △22.0 |
| (注) 包括利益 | 2023年3月期 4,844百万円(101.0%) | | 2022年3月期 2,410百万円(△62.3%) | | | | | |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2023年3月期 | 109.51 | — | 3.0 | 1.9 | 0.8 |
| 2022年3月期 | 107.47 | — | 3.1 | 3.1 | 2.9 |

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 163百万円 2022年3月期 104百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 126,133 | 75,538 | 57.8 | 3,794.87 |
| 2022年3月期 | 115,631 | 72,463 | 59.3 | 3,502.02 |

(参考) 自己資本 2023年3月期 72,906百万円 2022年3月期 68,626百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年3月期 | 5,446 | △4,685 | 1,280 | 37,095 |
| 2022年3月期 | 4,163 | △4,974 | △897 | 33,644 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年3月期 | — | 20.00 | — | 20.00 | 40.00 | 783 | 37.2 | 1.2 |
| 2023年3月期 | — | 20.00 | — | 20.00 | 40.00 | 768 | 36.5 | 1.1 |
| 2024年3月期(予想) | — | 20.00 | — | 20.00 | 40.00 | | — | |

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|------|-------|-------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 51,100 | 10.8 | 900 | — | 1,500 | — | 900 | — | 46.73 |
| 通期 | 104,400 | 6.3 | 3,400 | 342.2 | 4,400 | 93.0 | 2,400 | 13.8 | 124.62 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.13「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 2023年3月期 | 19,995,387株 | 2022年3月期 | 19,995,387株 |
| 2023年3月期 | 783,467株 | 2022年3月期 | 399,081株 |
| 2023年3月期 | 19,259,189株 | 2022年3月期 | 19,593,617株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期 | 45,884 | 14.8 | 1,634 | 192.3 | 4,480 | △14.7 | 3,626 | △15.9 |
| 2022年3月期 | 39,964 | △2.4 | 559 | △40.9 | 5,254 | △7.1 | 4,312 | 20.8 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 188.32 | — |
| 2022年3月期 | 220.09 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 | |
|----------|--------|--------|--------|------|----------|----------|-----|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 86,087 | 56,478 | 56,478 | 65.6 | 2,939.77 | | |
| 2022年3月期 | 80,953 | 53,440 | 53,440 | 66.0 | 2,727.09 | | |

(参考) 自己資本 2023年3月期 56,478百万円 2022年3月期 53,440百万円

2. 当社は連結数値での管理に重点を置いた経営を行っており、2024年3月期の個別業績予想につきましては記載を省略しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (会計方針の変更) | 13 |
| (セグメント情報等) | 14 |
| (1株当たり情報) | 16 |
| (重要な後発事象) | 16 |
| 4. その他 | 17 |
| (1) 役員の変動 | 17 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、ロシアによるウクライナ軍事侵攻の長期化に起因する資源・エネルギー価格の高騰に加え、インフレ抑制にむけた米国・欧州各国の政策金利引き上げが為替相場の急変を招いており、引き続き予断を許さない状況が続いております。

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が拡大と縮小を繰り返し、また、外国為替相場の変動や世界的なインフレ傾向もあり、物価上昇圧力が高まったことなどが経済活動に大きな影響を及ぼしました。

自動車業界におきましては、国内および海外の自動車生産台数は前期比で増加傾向に推移しました。

その結果、為替の影響も加わり、当連結会計年度における売上高は98,167百万円（前期比16.2%増）となりました。一方、利益につきましては、継続している原材料・輸送コスト・エネルギー価格高騰などの影響を受けたことに加え、北米セグメントにおいての要員不足に伴う追加・臨時コストの増加などの影響を受けた結果、営業利益は768百万円（前期比68.9%減）、経常利益は2,280百万円（前期比36.6%減）となりました。ただし、親会社株主に帰属する当期純利益は2,109百万円（前期比0.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（日本）

自動車生産台数が前期比で増加したことなどにより、売上高は49,548百万円（前期比13.2%増）となり、営業利益は1,848百万円（前期比98.9%増）となりました。

（北米）

自動車生産台数が前期比で増加したことに加え、円安による為替の影響を大きく受けました。その結果、売上高は30,233百万円（前期比29.1%増）となりましたが、原材料・エネルギー価格高騰および要員不足に伴う追加・臨時コストの増加などの影響も加わり、営業損失は3,559百万円（前期は営業損失1,779百万円）となりました。

（東アジア）

自動車生産台数は前期比で増加しましたが、円安による為替の影響があったものの、受注している車種の減産などにより、売上高は14,060百万円（前期比2.8%減）となりました。営業利益は、ゼロコロナ政策によるロックダウンなどの影響により753百万円（前期比51.2%減）となりました。

（東南アジア）

自動車生産台数が前期比で増加したことに加え、円安による為替の影響が寄与し、売上高は10,523百万円（前期比19.6%増）となりましたが、原材料・エネルギー価格高騰などの影響を受け、営業利益は1,692百万円（前期比6.5%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における総資産は126,133百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,502百万円の増加となりました。主な増加は、現金及び預金、受取手形及び売掛金などです。

（負債）

当連結会計年度末における負債合計は50,595百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,426百万円の増加となりました。主な増加は、短期借入金、支払手形及び買掛金などです。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は75,538百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,075百万円の増加となりました。主な増加は、為替換算調整勘定などです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3,450百万円増加し、37,095百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、5,446百万円（前期比1,283百万円の収入増）となりました。主な要因は、独占禁止法関連支払額が減少したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、4,685百万円（前期比289百万円の支出減）となりました。主な要因は、定期預金の預入による支出が減少したことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は、1,280百万円（前期比2,178百万円の収入増）となりました。主な要因は、長期借入れによる収入が増加したことなどによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響は沈静化し、世界はパンデミック以前の状態に戻つつありますが、ロシアによるウクライナ軍事侵攻は長期化してきており、地経学的なリスクは継続しております。自動車産業においては、半導体不足の影響は解消しつつも、原材料・エネルギー・労務費などの高騰により、当社グループを取り巻く事業環境は引き続き不安定な状態が続いております。

そのような経営環境の中、当社グループは「西川ゴムグループ 2025年中長期経営計画」の中間年度である2023年度を迎え、中長期ロードマップの各戦略を愚直に進めてきております。売上におきましては引き続き為替の影響を受け、3期連続の増収となる見通しですが、利益におきましては主に北米の物価の高騰などにより、北米事業の利益を悪化させ、グループ損益に影響を与えると予測しております。

一方で2022年3月に立ち上げたESG推進委員会を中心に、SDGsに向けた活動は活性化しております。引き続き当社グループは、事業活動を通じて、経済価値と社会価値の循環を生む持続可能な社会を目指し、「全員経営」で企業価値向上に努めてまいります。

「西川ゴムグループ2025年中長期経営計画」

| 【2025年中長期 財務目標】 | 【2025年中長期 非財務目標】 |
|-----------------------|---------------------|
| 連結売上高 1,000億円 | E: 脱炭素企業への挑戦 |
| 連結営業利益率 10% | E: 産業廃棄物ゼロへの挑戦 |
| 連結総資本営業利益率（ROA） 10% | E: 環境負荷物質管理 |
| 連結株主資本当期純利益率（ROE） 10% | S: 従業員満足度の向上 |
| | G: 企業統治と企業の社会的責任の追求 |

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当連結会計年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 36,885 | 40,595 |
| 受取手形及び売掛金 | 13,889 | 15,953 |
| 電子記録債権 | 1,710 | 1,871 |
| 有価証券 | 2,100 | 2,100 |
| 製品 | 3,874 | 4,178 |
| 仕掛品 | 988 | 1,181 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,953 | 4,058 |
| 未収還付法人税等 | 299 | 123 |
| その他 | 2,010 | 1,859 |
| 貸倒引当金 | △2 | △3 |
| 流動資産合計 | 64,710 | 71,918 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 26,775 | 28,527 |
| 減価償却累計額 | △18,717 | △20,222 |
| 建物及び構築物（純額） | 8,057 | 8,304 |
| 機械装置及び運搬具 | 56,177 | 61,897 |
| 減価償却累計額 | △45,592 | △50,583 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 10,584 | 11,314 |
| 工具、器具及び備品 | 22,332 | 24,556 |
| 減価償却累計額 | △19,936 | △22,041 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 2,396 | 2,514 |
| 土地 | 4,542 | 4,648 |
| 建設仮勘定 | 2,730 | 1,947 |
| その他 | 1,504 | 1,953 |
| 減価償却累計額 | △558 | △804 |
| その他（純額） | 946 | 1,148 |
| 有形固定資産合計 | 29,257 | 29,876 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 316 | 316 |
| その他 | 1,021 | 956 |
| 無形固定資産合計 | 1,338 | 1,273 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 17,019 | 18,049 |
| 長期貸付金 | 11 | 37 |
| 繰延税金資産 | 422 | 616 |
| 退職給付に係る資産 | 2,447 | 3,975 |
| その他 | 425 | 386 |
| 貸倒引当金 | △1 | △1 |
| 投資その他の資産合計 | 20,324 | 23,065 |
| 固定資産合計 | 50,921 | 54,215 |
| 資産合計 | 115,631 | 126,133 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当連結会計年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 9,402 | 11,039 |
| 短期借入金 | 8,207 | 21,915 |
| 未払法人税等 | 393 | 450 |
| 賞与引当金 | 902 | 890 |
| 製品保証引当金 | 19 | 26 |
| 未払金 | 1,348 | 1,141 |
| その他 | 4,208 | 4,456 |
| 流動負債合計 | 24,482 | 39,920 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 12,889 | 3,871 |
| 繰延税金負債 | 4,152 | 4,948 |
| 退職給付に係る負債 | 300 | 349 |
| 役員退職慰労引当金 | 21 | 16 |
| 長期末払金 | 292 | 254 |
| 資産除去債務 | 377 | 381 |
| その他 | 651 | 852 |
| 固定負債合計 | 18,686 | 10,675 |
| 負債合計 | 43,168 | 50,595 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,364 | 3,364 |
| 資本剰余金 | 3,536 | 3,538 |
| 利益剰余金 | 52,740 | 54,073 |
| 自己株式 | △405 | △889 |
| 株主資本合計 | 59,235 | 60,087 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,824 | 7,490 |
| 為替換算調整勘定 | 2,581 | 5,025 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △14 | 303 |
| その他の包括利益累計額合計 | 9,391 | 12,819 |
| 非支配株主持分 | 3,836 | 2,631 |
| 純資産合計 | 72,463 | 75,538 |
| 負債純資産合計 | 115,631 | 126,133 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 84,503 | 98,167 |
| 売上原価 | 71,521 | 86,078 |
| 売上総利益 | 12,981 | 12,089 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造運搬費 | 3,301 | 3,639 |
| 給料及び手当 | 2,874 | 2,978 |
| 製品保証引当金繰入額 | 31 | 27 |
| 賞与引当金繰入額 | 102 | 100 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 2 | 2 |
| 退職給付費用 | 54 | 54 |
| 福利厚生費 | 873 | 934 |
| 租税公課 | 319 | 326 |
| 減価償却費 | 360 | 373 |
| 研究開発費 | 447 | 500 |
| その他 | 2,138 | 2,380 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 10,507 | 11,320 |
| 営業利益 | 2,473 | 768 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 120 | 159 |
| 受取配当金 | 672 | 641 |
| 持分法による投資利益 | 104 | 163 |
| 為替差益 | 22 | 557 |
| 助成金収入 | 310 | 164 |
| その他 | 263 | 316 |
| 営業外収益合計 | 1,493 | 2,002 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 202 | 375 |
| 固定資産除却損 | 47 | 37 |
| その他 | 117 | 78 |
| 営業外費用合計 | 368 | 491 |
| 経常利益 | 3,598 | 2,280 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 91 | 66 |
| 特別利益合計 | 91 | 66 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 0 | 1 |
| 投資有価証券売却損 | — | 0 |
| 契約解約損 | 312 | — |
| 特別損失合計 | 312 | 1 |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,377 | 2,345 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,418 | 1,186 |
| 法人税等調整額 | 60 | 130 |
| 法人税等合計 | 1,479 | 1,316 |
| 当期純利益 | 1,898 | 1,028 |
| 非支配株主に帰属する当期純損失 (△) | △207 | △1,081 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,105 | 2,109 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益 | 1,898 | 1,028 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △2,286 | 666 |
| 為替換算調整勘定 | 2,378 | 2,826 |
| 退職給付に係る調整額 | 354 | 317 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 65 | 6 |
| その他の包括利益合計 | 511 | 3,816 |
| 包括利益 | 2,410 | 4,844 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 2,362 | 5,537 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 47 | △692 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 3,364 | 3,531 | 51,418 | △413 | 57,901 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △783 | | △783 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 2,105 | | 2,105 |
| 自己株式の取得 | | | | △0 | △0 |
| 自己株式の処分 | | 4 | | 8 | 12 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | 4 | 1,322 | 7 | 1,334 |
| 当期末残高 | 3,364 | 3,536 | 52,740 | △405 | 59,235 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|--------------|---------------|---------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 9,110 | 392 | △369 | 9,133 | 4,176 | 71,211 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △783 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 2,105 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △0 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 12 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △2,286 | 2,188 | 354 | 257 | △340 | △83 |
| 当期変動額合計 | △2,286 | 2,188 | 354 | 257 | △340 | 1,251 |
| 当期末残高 | 6,824 | 2,581 | △14 | 9,391 | 3,836 | 72,463 |

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 3,364 | 3,536 | 52,740 | △405 | 59,235 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △776 | | △776 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 2,109 | | 2,109 |
| 自己株式の取得 | | | | △504 | △504 |
| 自己株式の処分 | | 1 | | 21 | 23 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | 1 | 1,332 | △483 | 851 |
| 当期末残高 | 3,364 | 3,538 | 54,073 | △889 | 60,087 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|------------------|----------|------------------|-------------------|---------|--------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の包括利益 累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 6,824 | 2,581 | △14 | 9,391 | 3,836 | 72,463 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △776 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 2,109 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △504 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 23 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 666 | 2,444 | 317 | 3,428 | △1,204 | 2,223 |
| 当期変動額合計 | 666 | 2,444 | 317 | 3,428 | △1,204 | 3,075 |
| 当期末残高 | 7,490 | 5,025 | 303 | 12,819 | 2,631 | 75,538 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,377 | 2,345 |
| 減価償却費 | 5,843 | 6,105 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △0 | 1 |
| 退職給付に係る資産の増減額 (△は増加) | △1,095 | △1,528 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 43 | 16 |
| 受取利息及び受取配当金 | △792 | △800 |
| 支払利息 | 202 | 375 |
| 為替差損益 (△は益) | △27 | △288 |
| 助成金収入 | △310 | △164 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △104 | △163 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △91 | △66 |
| 固定資産除却損 | 48 | 38 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △13 | 0 |
| 契約解約損 | 312 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 2,162 | △1,335 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △1,811 | △973 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 34 | 965 |
| その他 | △432 | 1,173 |
| 小計 | 7,345 | 5,700 |
| 利息及び配当金の受取額 | 792 | 818 |
| 利息の支払額 | △210 | △324 |
| 助成金の受取額 | 284 | 190 |
| 独占禁止法関連支払額 | △1,860 | — |
| 契約解約損の支払額 | △312 | — |
| 法人税等の支払額 | △1,885 | △1,166 |
| 法人税等の還付額 | 9 | 226 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,163 | 5,446 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △8,466 | △6,886 |
| 定期預金の払戻による収入 | 7,471 | 7,152 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △3,793 | △5,220 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 259 | 256 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △199 | △196 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △50 | △69 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 165 | 216 |
| 貸付けによる支出 | △369 | △40 |
| 貸付金の回収による収入 | 7 | 102 |
| その他 | 0 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,974 | △4,685 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 1,936 | 1,411 |
| 長期借入れによる収入 | — | 3,317 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,388 | △1,096 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △504 |
| 配当金の支払額 | △781 | △775 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △387 | △512 |
| リース債務の返済による支出 | △277 | △559 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △897 | 1,280 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1,293 | 1,408 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △416 | 3,450 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 34,061 | 33,644 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 33,644 | 37,095 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下、「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(米国会計基準ASU第2016-02号「リース」の適用)

米国会計基準を採用している在外子会社において、米国会計基準ASU第2016-02号「リース」(以下、「本基準」という。)を当連結会計年度より適用しております。これにより、リースの借り手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することといたしました。本基準の適用に当たっては、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当連結会計年度における、連結貸借対照表上、有形固定資産のその他(純額)が272百万円、流動負債のその他が98百万円、固定負債のその他が234百万円それぞれ増加しております。なお、この変更による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの各拠点においては、主に自動車用部品を生産・販売しており、その地域性を重視した戦略を立案し、事業活動を展開しているため、報告セグメントを地域別の「日本」、「北米」、「東アジア」および「東南アジア」としております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

| | 日本 | 北米 | 東アジア | 東南 アジア | 計 | 調整額 (注)1 | 連結財務諸表 計上額(注)2 |
|-------------------------|--------|--------|--------|-----------|---------|-------------|-------------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 38,871 | 23,359 | 13,756 | 8,515 | 84,503 | — | 84,503 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 4,895 | 62 | 705 | 281 | 5,945 | △5,945 | — |
| 計 | 43,767 | 23,421 | 14,462 | 8,797 | 90,448 | △5,945 | 84,503 |
| セグメント利益又は損失(△) | 929 | △1,779 | 1,544 | 1,810 | 2,505 | △31 | 2,473 |
| セグメント資産 | 88,670 | 16,305 | 18,166 | 12,993 | 136,136 | △20,505 | 115,631 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 2,920 | 1,352 | 970 | 600 | 5,843 | — | 5,843 |
| 持分法適用会社への投資額 | 1,147 | — | — | — | 1,147 | — | 1,147 |
| 有形固定資産および 無形固定資産の増加額 | 2,477 | 483 | 885 | 331 | 4,179 | — | 4,179 |

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2)セグメント資産の調整額は、セグメント間の債権債務消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

また、セグメント資産は、連結貸借対照表の総資産と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

| | 日本 | 北米 | 東アジア | 東南 アジア | 計 | 調整額 (注)1 | 連結財務諸表 計上額(注)2 |
|-------------------------|--------|--------|--------|-----------|---------|-------------|-------------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 44,812 | 30,211 | 13,132 | 10,010 | 98,167 | — | 98,167 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 4,736 | 21 | 927 | 512 | 6,198 | △6,198 | — |
| 計 | 49,548 | 30,233 | 14,060 | 10,523 | 104,365 | △6,198 | 98,167 |
| セグメント利益又は損失(△) | 1,848 | △3,559 | 753 | 1,692 | 734 | 34 | 768 |
| セグメント資産 | 94,148 | 19,575 | 17,810 | 13,409 | 144,944 | △18,810 | 126,133 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 2,908 | 1,565 | 1,065 | 565 | 6,105 | — | 6,105 |
| 持分法適用会社への投資額 | 1,297 | — | — | — | 1,297 | — | 1,297 |
| 有形固定資産および 無形固定資産の増加額 | 2,601 | 1,697 | 686 | 80 | 5,066 | — | 5,066 |

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2)セグメント資産の調整額は、セグメント間の債権債務消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

また、セグメント資産は、連結貸借対照表の総資産と調整を行っております。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 3,502.02円 | 3,794.87円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 107.47円 | 109.51円 |

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 2,105 | 2,109 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円) | 2,105 | 2,109 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 19,593,617 | 19,259,189 |

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当連結会計年度 (2023年3月31日) |
|------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額(百万円) | 72,463 | 75,538 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(百万円) | 3,836 | 2,631 |
| (うち非支配株主持分(百万円)) | (3,836) | (2,631) |
| 普通株式に係る期末の純資産額(百万円) | 68,626 | 72,906 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株) | 19,596,306 | 19,211,920 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

役員の変動につきましては、本日公表の「人事変動に関するお知らせ」をご参照ください。